

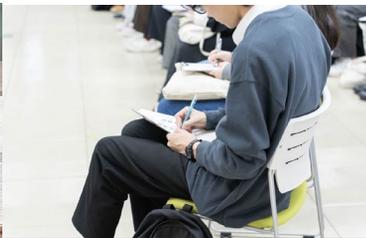
# 新潟県社会福祉士会 事務局だより

2025 No. 06 Mar.2026



2026年度事業計画の概要  
2025年度第5回理事會報告  
新事務局長 就任ご挨拶  
2026年度の年会費口座引落について

発行：  
公益社団法人新潟県社会福祉士会  
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2  
新潟ユニゾンプラザ3階  
TEL：025-281-5502 / FAX：025-281-5504  
Mail：info@cswniigata.com  
URL：https://csw-niigata.com/  
2026年3月10日



# SOCIAL WORKER'S DAY 2026

ソーシャルワーカーデー

2026年7月26日（日）@ユニゾンプラザ



## Support

国家試験受験支援

社会福祉士国家試験受験対策講座  
6/7～10/4（全5日間）  
今年度からリニューアル！

社会福祉士全国统一模擬試験  
10/17（土）@ユニゾンプラザ

## Professional Development

学び・スキルアップ

基礎研修Ⅰ、基礎研修Ⅱ、基礎研修Ⅲ

社会福祉士実習指導者講習会 11/28、11/29、12/6  
実習指導者フォローアップ

成年後見人材育成研修 7/12～10/17（全4日間）  
新カリキュラムでの実施

福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座

会員活動部・法人研修班等の各種研修

定着支援センターによる司法福祉研修、定例勉強会

リーガル・ソーシャルワーク研修（認定社会福祉士  
認証研修）

など

仲間とともに学びあう  
それが  
あなたのチカラになる



## Contracted Services

行政からの受託事業

**新潟県**  
新潟県地域生活定着促進事業（定着支援センター運営）  
新潟県再犯防止推進事業  
新潟県高齢者権利擁護相談支援事業  
新潟県地域包括支援センター職員研修  
新潟県高齢者虐待防止研修

**福島県**（東日本大震災による避難者支援）  
福島県復興支援員設置業務  
福島県生活再建支援拠点運営

## Community Well-being

地域福祉の向上

後見人等候補者の推薦・育成  
福祉サービスの評価  
各種関係団体との連携・協働  
など

事業計画、収支予算の詳細は当会ホームページで公開しています



# 2026年度 (公社)新潟県社会福祉士会 事業計画 概要

2月27日開催の理事会にて、2026年度の事業計画と  
収支予算案が承認されました  
2026年度の活動の概要をお知らせします

## 重点事項 (1)

継続的な運営を可能にする組織体制の強化と組織率  
向上に向けた取り組み

組織強化プロジェクトチーム (継続)  
事務局長 (非常勤) の配置

## 重点事項 (2) 法人格取得20周年記念イヤーの取り組み

全体の活動に20周年記念企画を連動させ、一貫性を持った活動を展開  
各部門を貫く共通テーマの設定と、共通ロゴマーク (右図) の活用

### 20th企画共通テーマ

「つながる力 ーともに歩む、福祉の未来へー」

## Anniversary project

法人格取得20周年記念企画

5/30 (土) @ユニゾンプラザ  
若手社会福祉士のための「つながり座談会」

10/3 (土) @新潟グランドホテル  
記念式典 (記念講演会) ・祝賀会

生涯研修センター  
基礎研修修了生と受講生の集い (仮)

高齢者支援班、障害者支援班、生活支援班での連動企画

広報部・実践報告集第25号での特集

同封のチラシを  
チェック!

特設サイト  
3月16日 OPEN!



20th  
ANNIVERSARY

## JOIN US!

入会促進

- ・ 若者 (30歳未満) 入会キャンペーン
- ・ 紹介キャンペーン
- ・ みらい会員 (学生対象)
- ・ 年会費家族割



## 2026年度定時会員総会 & 名刺交換会

2026年6月20日 (土) 開催予定  
@ユニゾンプラザ

# 障害者支援班

誰もが”当たり前の幸せ”を  
 生きられる社会へ  
 ～障害当事者と共に考える  
 恋愛・結婚・出産について～



1月12日(月・祝)、障害者支援班の研修会を新潟ユニゾンプラザで開催しました。

当日は県内全域で悪天候の予報があり、現地参加予定者がオンライン参加に切り替え、会場参加は少なめではありましたが、その代わり欠席者はほぼなくオンライン併用実施の強みが出ました。

今回の研修会は、『誰もが、当たり前の幸せ』を生きられる社会へ(障害当事者と共に考える恋愛・結婚・出産について)がテーマ。

長崎県の社会福祉法人南高愛隣会常務理事・松村真美さんからは、リモートで基調講演をいただきました。障害ある方の恋愛、結婚のサポートについて、20年超の実績のある南高愛隣会・結婚推進室「ぶつけ」の実際の支援をお聞きしました。

また、実践報告では、十日町市で支援活動を行っている団体「十日町TSネットワーク」の取り組みを、代表の庭野純愛さんから、当事者の山田さんと共に紹介いただきました。音声などハイブリッド研修運営上の改善点もありましたが、参加者アンケートの結果からも「継続的に実施してほしい」「このようなテーマの研修が少なく貴重な場であった」などの意見をいただくことができました。

ご参加いただきました皆さま、ご登壇いただきました皆さま、ありがとうございました。

(報告..理事 國兼明嗣)

# 高齢者支援班



2月20日、ソーシャルワーク実践報告会を開催しました。新潟市、長岡市、上越市、佐渡市に会場を設け、それぞれの会場をオンラインでつなぎながら、各地の社会福祉士の実践を共有しました。

当日は3名からの実践報告を予定しておりましたが、やむを得ない事情により2名からの報告となりました。しかし、2名の方からは大変有意義なご報告をいただきました。

関川村社会福祉協議会の平田達哉さんからは、社協マンとしてスペシャリストでありながらジェネラリストとして強みを地域内外につなげた重層的支援体制整備の実践について、また、長岡市で起業した庭野潤さんからは、つながりをきっかけに始まった支援が法務や募じまいにまで広がった丁寧な個別支援の実践についてご報告いただきました。

報告後は「超える」をテーマに県内4会場でグループワークを実施。オンラインを活用した全体質問では、素朴な疑問から自らの実践に引き寄せた問いまで寄せられ、お二方から丁寧に回答をいただきました。

地域や分野を超えて学び合い、参加者一人ひとりが自らの実践において確実に一歩「超えた」研修となりました。

(報告..理事 末武真紀子)

## スキルアップラジオ3.0 ChatGPT × ソーシャルワーカー



新潟県社会福祉士会における大人気研修「スキルアップラジオ」、今年度も開催しました。今回のテーマは、「ChatGPT×Social Worker」で、約50名の参加者でした。

前半は導入講義として、当班の河村大介委員より、生成AIの概要や基本的な使用方法、注意点などをお話しました。後半は、生成AIと現任社会福祉士たち（相談支援専門員、包括SW、MSW、独立SW）による事例検討対決。当日のその場で生成AIが作成した事例を扱い、筋書きのない事例検討を行い、研修参加者がどちらをより支持するか投票しました。

その結果、今回は「現任社会福祉士」による提案が、生成AIの提案よりも、多くの支持を得ました。

現任社会福祉士が提案したアプローチは、人の事情や心に寄り添いつつ、泥臭くも信頼関係を構築する実現可能な支援内容であり、今回はこちらに軍配が上がりました。

生成AIの提案は、論理的ではあるものの、クライエントの心の背景や揺れを想像しにくい点が指摘されました。一方、生成AIによる支援内容には法律や制度が根拠として示され、「根拠に基づいた支援」が提案されていました。

今回の研修は、生成AIと社会福祉士との優劣を決めることを目的としたものではありません。生成AIを正しく理解して適切に使うことで、社会福祉士にとっては社会資源でもあり、業務のパートナーに近い存在になりえることを理解できました。今後も社会の発展とともに、様々な新しいものが生まれると思います。私たち社会福祉士も適切に活用できるように、クライエント同様に「まず知る」ことが大切だと改めて思いました。

今後も「スキルアップ」に繋がる内容の研修を開催していきます。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

（報告・運営委員 久保田勇介）

## ぱあとなあ

### 下越地区

2月21日、新発田市ボランティアセンターで開催。12名が参加。

参加者からそれぞれの後見活動の現状が報告され、実務上の課題について共有しました。生活保護受給中で負債を抱える被後見人が余命宣告を受けた事例を取り上げ、死後の対応や現時点で取り得る支援について意見交換を行いました。相続放棄は相続開始を知ってから3か月以内の手続きが必要であることを確認し、疎遠な相続人への情報共有の方法や、負債への対応として弁護士への相談などの意見が出されました。

（報告・齋藤哲英、鈴木優子、宮川雄紀）

### 上越地区

12月13日、上越市市民プラザで開催。17名が参加。

出席者全員から活動状況の報告があり、その後、参加者が提示したテーマをもとに情報交換と意見交換を行いました。被後見人死亡後の年金手続きや、死亡の第一発見者となった事例、不動産処分、通帳を預けてもらえない場合の対応など、実務上の課題について共有しました。

また、本部運営委員より、上越地区の候補者推薦の受付状況や依頼方法、名簿登録者への案内方法の変更、活動報告システムの変更点について報告がありました。

（報告・藤澤学、矢崎継）

# お知らせ いろいろ

## 2025年度第5回理事会報告

- ▼日時  
2026年2月27日(金) 午後7時20分
  - ▼出欠  
理事16名中、出席14名・欠席2名  
監事2名中、出席2名  
決議および承認事項
  - ▼決議および承認事項  
○議案第1号 新規会員の承認  
賛助会員1団体の入会を承認  
(一社)新潟県介護支援専門員協会
  - 議案第2号 事務局体制について  
事務局長を次の通り選任  
渡邊 豊 氏(会員番号4711)
  - 議案第3号 2026年度事業計画  
嘱託職員/週2日勤務
  - 議案第4号 2026年度収支予算(案)  
2026年度事業計画(案)および議案第4号 2026年度収支予算(案)  
ともに原案のとおり承認
- (※事業計画、収支予算はホームページに公開しています)

○議案第5号 委員会委員の承認  
委員会からの要請を受けて次のとおり委員の追加を承認した。

①障害者支援班運営委員  
坂下 直人 会員

(会員番号75424)

②高齢者虐待対応専門職チーム員

足立 康彦 会員

(会員番号29744)

茂岡 敏夫 会員

(会員番号50032)

## 新事務局長 就任ご挨拶



事務局長

渡邊 豊

(4月1日)

新潟県社会福祉士会のコミュニティは、社会福祉士が憩い交流し元気になるための「オアシス」であり、地域社会の課題解決を目指して希望を持って勇敢に挑んでいくための「ベースキャンプ」であると思います。このような場をみなさんと共に創っていきたいと思います。

会員歴は約30年で還暦を過ぎた身ですが、「忘我友愛 窮理窮行 平和共生」をモットーに、アクティブに最善を尽くします。どうぞよろしくお願ひします。

## 事務局より

### 2026年度の年会費口座引落について

2026年度の正会員の口座引落日は、5月12日(火) 予定です。会費引落口座の残高のご確認をお願いいたします。なお、引落手数料121円(消費税込)が会費と同時に引落されますのでご承知おきください。

### 第38回社会福祉士国家試験合格発表がありました

2026年2月1日(日)に実施された第38回社会福祉士国家試験は、全国で25430人が受験し、合格者は15438人、合格率は60.7%でした。合格された皆さま、誠におめでとうございます。

社会福祉士は、一人で立つ専門職ではありません。多様な現場で活動する仲間とつながり、互いの実践に学び合い、支え合うことによって、その専門性はさらに磨かれていきます。

職能団体は、その「つながり」と「学び」を支える場です。

会員の皆さまのお近くに、国家試験に合格された社会福祉士がおられましたら、ぜひ、当会へのご入会をお声がけください。

入会案内



法人化20周年特別企画  
**若手の社会福祉士のための**  
**『つながり座談会』**



- ▽ 日時  
2026年5月30日(土) 14時～
- ▽ 会場  
新潟ユニゾンプラザ5階「中研修室」
- ▽ 参加費 無料
- ▽ 対象

主な対象は、20代～30代の若手社会福祉士(会員はもちろん、非会員の方もOK)  
 先輩社会福祉士が若手を連れて参加してください。でもOKです！  
 詳細  
 今回同封のチラシ、または当会ホームページをご覧ください。

**社会福祉士国家試験支援事業**

みなさまのお近くの受験予定の方へ、ぜひご案内ください。

**1. 社会福祉士国家試験受験対策講座**

- ▽ 日時  
2026年 6月7日(日)  
7月5日(日)  
8月9日(日)  
9月6日(日)  
10月4日(日)
- ▽ 実施方法  
全5日間、新潟ユニゾンプラザでの集合型

▽ 詳細・申込  
 今年度からリニューアル！受験に必要な17科目の講義のほか、受講生同士で勉強方法などを情報交換する時間もセッティング。仲間と一緒に、目指せ合格！詳しくは、当会ホームページまたは今回同封のチラシをご覧ください。

**2. 社会福祉士全国統一模擬試験**

- ▽ 日時  
2026年10月17日(土)
- ▽ 会場  
新潟ユニゾンプラザ
- ▽ 概要  
福祉教育カレッジ作成の模擬問題を使用。受験対策講座とセットでの申し込みがおすすめです！

**最近届いた書籍や刊行物**

- 月刊福祉2026年3月号(特集・発達障害に寄り添うー発達障害のある子どもと家族の暮らしを支える) 全社協
- 実践成年後見 121(特集・適切な成年後見人等の選任・交代) 民児協研究会、2026年3月発行
- 令和7年度成年後見制度に関する実態調査報告書 新潟県社会福祉協議会、令和8年2月発行

事務局でご覧いただけます



**FOLLOW ME!**

Instagram



Facebook



OfficialSite



YouTube



**編集後記**

今号では、2026年度の事業計画の概要をお知らせしました。  
 2026年度は、本会が法人格取得20周年を迎える記念の年です。記念式典・祝賀会の開催をはじめ、各部門での記念企画など、節目の年にふさわしい取り組みが予定されています。また、今月公開した特設サイトは大変読み応えのある内容となっています。本誌面とあわせてご覧いただき、本会の歩みとこれからの展望を感じていただければ幸いです。(は)

# 基礎研修

2026年度

社会福祉士の「専門性」の基盤をつくる

確かな礎（いしずえ）を築く、1年間。

## 基礎研修Ⅰ

日々の業務に追われ、自分の判断に迷うことはありませんか？ 基礎研修Ⅰは、社会福祉士としての「物差し」を手に入れる場所。倫理綱領や共通の視点を学び直すことで、目の前の利用者に向き合う自信を育みます。

実践力を加速させる、1年間。

## 基礎研修Ⅱ

基礎研修Ⅰで築いた土台の上に、具体的な支援技術と理論を積み上げる1年間です。日々の実践を振り返り、言語化するプロセスを通じて、「なんとなく」ではない根拠のある支援へ。同じ志を持つ仲間と切磋琢磨し、ソーシャルワーカーとしての専門性を深めていきましょう。

社会を変える視点を磨く、1年間。

## 基礎研修Ⅲ

個別支援の経験を活かし、組織管理や地域課題の解決へと視野を広げる最終ステップです。1年間かけて、多職種連携の要となるリーダーシップや、社会資源を開発する視点を養います。地域や組織に変化をもたらす「変革者（チェンジエージェント）」としての第一歩を、ここから踏み出だそう。

3年間という時間は、一生モノの視点を養うための投資です

隔月の研修やレポートを通じて、一步ずつ、着実に。

忙しい日常から少し離れ、自分をアップデートする貴重な時間を共有しましょう。

詳しくはこちら

